

～賛助会員さんより～

長年、賛助会員としてりんりんを支えて下さっているお二人です。年会費の振り込み票の通信欄のおことばを紹介します。

代表との付き合いはもう20年にもなるんですね。
いつも、真摯で誠実な活動ぶりを拝見しています。これからも着実に活動を続けられますよう、陰ながら支援させていただきます。わたしもいつかお世話になるかもしれませんし…。皆様、健康に留意下さい。

半田市 S・I

過日は、楽しい時をありがとうございました。また、いつかりんりんのピアノを弾いて、皆さんと歌いたいです。良きお集まりの発展をお祈りしています。

浜松市 K・T

勤続10年表彰式

10年間りんりんを支え、りんりんと共に歩いてこられた次の方たちが表彰されました。

「人の人生はいくつかの節目があります。10年前友人の紹介でりんりんとの縁ができたことは、わたしにとっての大きな節目だったと確信しています。たまたまりんりんの節目と重なったことをうれしく思っています。」(F)



(左より)
榎原 陸子
中野富恵子
榎原 友恵
竹内嘉住子
西畠 房子 (欠席)

NO.52

平成24年(2012) 6月

発行／特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援が
りんりんを支えています。

ご寄付ありがとうございます

竹内 佐多夫 瞳会 (敬称略)

平成24年度賛助会員

石川 雅子	市川 幸夫	市野すなを	稻生 富子
今泉 京子	大岩 武久	加古 淳子	加藤美代子
川井 淩子	木村 静子	木村 洋子	清田 友子
国枝 光子	熊井須眞子	鞍田まち子	小林 敏子
近藤 直美	近藤 和江	榎原 紗子	榎原 照子
榎原 紀子	榎原 初美	榎原 裕子	榎原 幸宏
榎原 佳子	佐藤千栄子	沢田伊佐夫	歯科ハミール
須賀 幸子	杉田 博子	鈴木美早子	鈴木 善一
竹内 幸子	竹内 大子	竹内 晴美	高木 宏
滝澤 高子	田上 光大	中川 桂子	中川八栄子
寺本由美子	新美 巴	堀 松美	休波 京子
吉田二三子			(敬称略)

りんりんのできごと

研修会

- 4月 高齢者の脱水症と水分補給
講師 大塚製薬 46名
5月 障がいってなんだろう?
講師 半田市地域福祉課 42名

多世代交流事業



	4月	5月
絵 手 紙	18名	8名
さ り 織 り	25名	27名
生き活きサロン	181名	151名
小 物 づ くり	11名	11名

(延べ利用人数)

会員数

協力会員	利用会員	賛助会員	合 計
108名	36名	45名	189名

(H24/5月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



『つ・な・ぐ』



りんりん発足から18年間、先頭に立って尽力してこられた村上理事長が、この度卒業式を迎えられ、私がバトンを引き継ぐことになりました。

村上さんは「どんな時も軸がぶれない、そして決断する時は潔い」など、私たち後輩には学ぶところが多くあります。

その存在の大きさを、今あらためて感じています。

「困った時はお互いさま」と、村上さんがこれまで大切にしてきた想いをこれからも引き継ぎ、みんながしあわせに暮らせるように、「あつたらしいいな」を実現できるように、私たちがバトンをしっかりと握って進んでいきます。

今は、「生きにくい世の中」と感じる人が多いですが、自分の居場所をみつけられるように、そのきっかけ作りができたらいいなあと思っています。この町に住む赤ちゃんからじいちゃんばあちゃんまで、みんなで支え合える、見守り合える町にしていきましょう。どうぞこれからも、ご協力・ご支援よろしくお願ひいたします。

理事長 下村 裕子

5月27日総会が行なわれ、18年間受け持った理事長のタスキを下村裕子さんに渡すことができました。

りんりんの会報1号は1995年1月29日 一面のわたしの文章の見出しが「介護は社会で」でした。介護保険制度が始まる5年前のことです。

今後、不安が増す一方の社会や時代の中にあって、さまざまな課題に勇気を持って取り組もうとするりんりんの活動を、今までと変わらずご支援下さいますようお願いいたします。

前理事長 村上 真喜子





半田市長 柳原純夫 様

この度は、18周年まことにおめでとうござります。

りんりんは半田市の福祉政策を中心に活躍されています。ゆりかごから墓場までという言葉がありますが、生まれてから人生の終わりに至るまでの間の支援を、いろいろな事業を通じて担っています。

半田市では今新しい総合計画の実現に向け、市民協働推進計画「みんなでいっしょに大作戦」をすすめています。りんりんの活動はまさしくその「みんなでいっしょに大作戦」を具現しているものと思っています。

3.11の東日本大震災以来『自助』『共助』『公助』ということが言われていますが、近くの人を助ける『近助』という概念も新たに生まれています。りんりんは岩滑の地に根ざし、広く深く半田に根を張り、近くを助ける、そして近くで助ける『近助』という活動を展開されています。

18周年を期に村上理事長から新しく下村理事長に替わられるということですが、「安心してバトンを託せる方」だと村上理事長が言っておられます。災害に強い半田・住みよい半田のまちづくりの担い手として、新しいりんりんがますます活躍されることと期待しております。

平成24年度りんりん総会が開催されました

汗ばむほどの晴天に恵まれた5月27日(日)11時半から、平成24年度りんりん総会が開かれました。

今年は発足18周年と理事長交代という記念すべき総会のため、住吉福祉文化会館を会場として開催されました。

第1部のりんりん総会には、半田市長・柳原純夫様、県議員・近藤良三様、堀崎純一様はじめ半田市議会、岩滑区、矢勝川環境を守る会などからの来賓を多数お迎えしました。来賓祝辞は市長から頂きました。

理事長交代のため最後の挨拶となる村上理事長は、ことさら感慨深い面持ちでした。続いて、総会次第に添つて、議長選出、議事…と進み、拍手のうちに総会は閉会となりました。



その後、「勤続10年・功労者表彰式」が行われ、柳原陸子、中野富恵子、柳原友恵、竹内嘉住子、西畠房子(欠席)の各氏が、村上理事長から表彰状を受けました。

第2部の18周年記念パーティは末広の間です。立食パーティで華やかな雰囲気の中、参加者は、りんりん設立に深く関わって下さった方々、支えて下さっている来賓の方々、ヘルパーさんたち、約120名を数えました。

司会は柳原真紀さん、まず下村新理事長が言葉を選んで丁寧に挨拶。村上前理事長の挨拶が続きます。これからのりんりんがますます安泰であることを印象づけるお二人の姿でした。

村上前理事長に渡邊副理事から65本の深紅の薔薇の花束が手渡されると、会場からは期せずして大きな拍手が湧きあがり、その功劳を称えました。

続いて、りんりん理事の杉江義明氏が乾杯の音頭を取られ賑やかに会が進みます。女性4人の生演奏「8分音符」が会をいつそう盛り上げていました。

和やかに会話がはずむ会場でインタビューが始まります。
以下、お話しされた中から一言ずつご紹介します。

りんりん発足のきっかけを作った東海市の「NPO法人ふれ愛」浅野爽乃恵様。
「りんりんがこんなに大きくなるとは思いませんでした。村上さんは半田の宝です」

任意団体のときから役員をして下さった石川雅子様。
「村上さんの取捨選択の際の潔さがここまでりんりんを支えて続けてきたと思います」

りんりんとは10年来のお付き合いの「NPO法人ボランタリーネイバーズ」理事長大西光夫様。
「1998年頃からのお付き合いになります。村上さんは人を大事にされるし、軸がぶれないところが素晴らしい」

愛知県のNPOを引っ張ってくださっている「ネットワーク大府」の矢澤久子様。
「村上さんは思慮深い方で、ちょっと待って、とじっくり考えて決断されます」



りんりんとはいとこのような関係で、阿久比の「もやい」の理事長、安井洋子様。

「これからも親戚付き合いを更に深めて行きたいです」

りんりんとは10年来のお付き合い、知多市の「NPO法人あゆみ」理事長市川美千代様。

「村上さんは、NHKの通信講座仲間なので、19年のお付き合いになります。村上さんは『原点に戻れる人』です」

かつてはりんりんと一緒に活動しておられ、現在は同じ半田市内で「NPO法人ひだまり」理事長の部田かね代様。

「『ひだまり』を運営するのにいろいろお教えを頂きました」

知多地域のNPOをサポートしている「NPO法人サポート知多」理事長の岡本一美様。

「村上さんは、人に対してはやさしいが、事業に関しては厳しい人です。下村さんは同年なので、これからも仲良くしたいと思っています」

記念パーティの締めくくりは、りんりん理事の柳原幸宏さんご発声の力強い一本締めに会場の皆さまが手を打って合わせ、万雷の拍手のうちに閉会となりました。

皆様からたくさんお祝いやお花をいただきありがとうございました。

● ● ● 24年度役員の紹介 ● ● ●

理事長(新任)下村 裕子	副理事長(再任)渡邊 千恵
理 事(再任)市川 幸夫	理 事(再任)杉江 義明
理 事(再任)柳原 幸宏	理 事(再任)市川真由美
監 事(新任)森 邦弘	監 事(新任)三輪りな子
顧 問(新任)村上眞喜子	顧 問(新任)高木 宏

～ 哀悼 りんりん監事 竹内佐多夫様～

長年りんりんの監事としてりんりんを支えて下さった竹内佐多夫様が、5月25日急逝されました。

竹内様は16日にりんりん事務所で平成24年度の会計監査を同じく監事の高木様とお二人で何事もなく終えられました。全く突然のご逝去はりんりん一同にとって信じられないことでした。

24年度のりんりん体制の中で、竹内様には、顧問としてご活躍いただくことに決まっておりましたので、りんりんとしても一層深い悲しみに包まれました。

長年のご支援に厚く感謝し、心よりお悔やみ申し上げます。